

ご愛読者の皆さまへ ~定期購読申し込みのお願い~

いつもThe Watch & Jewelry Todayをご愛読いただき、有難うございます。
これまで無料でご愛読いただいていた皆様の郵送を順番にお止めさせていただいております。
ご購読を希望する場合は、右のQRコードよりご登録をお願いいたします。
定期購読料は、年間8500円です。宜しくお申し込み申し上げます。
お問い合わせ=時計美術宝飾新聞社(TEL:03-3833-1886 FAX:03-3833-1886)



保険のご相談は(株)東時へ 本社:03-5817-0353 西日本支社:06-6252-4477

SUZUHO logo and contact information: 〒110-0015 東京都台東区東上野1-26-2...

時計美術宝飾新聞社 logo and contact information: 〒110-0015 東京都台東区東上野1-26-2...



THE WATCH & JEWELRY TODAY logo and W&J stylized logo.

世界から約4万人を集めたバンコクフェア 目標発注総額をクリアし、世界のハブ化目指す

来年2月のフェアも拡大計画



山梨からも多数の業者が出展した「第70回バンコク宝石・ジュエリーフェア」が、9月9日~13日までバンコクで開催され、大盛況のうちに終了した。
フェアを主催するタイ国際貿易振興省(DITP)とタイ宝石宝飾協会(GIT)の発表によると、発注総額が目標の約1億ドルに達し、来場者数は世界中から約4万人、前年比でも6.11%増加するなど、予想を上回る結果となった。



比6.11%増の39,579人で、海外からの来場者が72%を占めた。上位5カ国は、インド、ミャンマー、中国、スリランカ、日本であった。
購入オーダーの多かった上位5つの商品カテゴリーは、それぞれ宝石、シルバージュエリー、ダイヤモンド、ゴールドジュエリー、ファインジュエリーだった。

協力や温室効果ガス管理機関との覚書調印などの同時開催イベントなど、さまざまな特別活動を通じて、ビジネス提携を築き、知識を交換するプラットフォームとしての役割も果たしている」と説明があった。

この成功を受け、DITPとGITは2025年2月22日から26日までクイーン・シリキット・ナショナル・コンベンション・センターで開催される「第71回バンコク宝石・ジュエリーフェア」の準備を発表した。

この成功は、世界の宝石・宝飾品貿易の重要な拠点として、タイに対する世界のビジネス界の信頼を明確に示すものです」と語った。
GITのスマド・ブラソンポンチャイ事務局長は、「バンコク・ジュエリーはタイで最も古い宝石宝飾品見本市であり、世界でも4本の指に入る。タイはカーストンの世界的な中心地であり、宝飾品の品質と職人技が高く評価されているため、バンコク・ジュエリー見本市は世界中のバイヤーやビジネスマンが必ず訪れる場所となっています。フェアはまた、タイの職人による宝石やジュエリーの展示、ネットワーキング・レセプション、マーケティング・セミナー、国際組織との企業=タイ国大使館商務参事官事務所 TEL: 03-3221-9482 FAX: 03-3221-9484 E-mail: thaitctokyo@thaitrade.jp

天然宝石輸入部 (株)萩原 logo and contact information: 〒100-0001 東京都千代田区千代田4-6-11...

- ②北陸三県・東海・近畿・四国の企業=タイ王国大阪総領事館 商務部 TEL:06-6262-4418 FAX:06-6271-1053 E-mail:ttcosaka@thaitrade.jp
③中国地方・九州・沖縄県の企業=タイ国政府通商代表事務所 広島 TEL:082-249-9911 FAX:082-249-9921 E-mail:ottrhiro@enjoy.ne.jp

年内最後の大規模宝飾展「第12回国際宝飾展秋」(秋のIJT)は、10月23日~25日の3日間、パシフィコ横浜で開催される。
入場料は5,000円だが、事前登録にて無料で入場できる(個人消費または一般消費者は入場できない。18歳以下は保護者が必要)。

秋のIJTでは、ハイジュエリーからライトジュエリーまで様々な宝飾品が並ぶのに加え、鉱物、天然石ルース、ハンドメイドに必要な素材やパーツなど47万点の中から「実際に見て、比べて、特別価格で仕入れができる」展示会となっており、前回比40社増となる430社の出展が

見込まれている。
宝飾メーカーや卸が出展し、トレンドや最新のデザインを学べるなど仕入れ意欲の高い日本・中国をはじめとしたアジア各国のバイヤーが来場するのに加え、宝飾品ビジネスに関心のある人、これから新規参入を考えている人、ハンドメイド作家、ソーシャルバイヤーなどが仕入れやブランド導入に訪れるほか、製作に欠かせない工具や機器の導入にも訪れる。
出展社は国内や海外バイヤーとの商談にて販売や新規開拓に期待するとともに、ソーシャルバイヤーによる新規開拓と現場販売の勢いに注目している。

昨年の来場者数は15,000人(見込み)で、2022年の来場者数13,439人の来場者分析によると、国内来場者数の業種割合は11,833人の内42%の5,023人が小売だった。海外バイヤーは284人で、ソーシャルバイヤーは1,322人であった。
近年ではソーシャルバイヤーや海外バイヤーが会場を埋め尽くすような印象が強いが、数字が示すようにソーシャルバイヤー数は全体の1割程度となっており、国内小売りの商談が目立たないか、国内小売りのアピールが足りていないことが推測され、国内活性化の余地は残されている。実際に好展示会にせよソーシャル系販売にせよ、展示会出展社が起点となっていることは多い。年末商戦に向けた仕入れとともに、新たな戦略や新規開拓に向けて時間をかけて巡ることによって成長に繋げたい。

3DESIGN V12 logo and text: ジュエリー専用CADソフトで無料モデリング体験を秋のIJTでSUZUHOの体験祭り

SUZUHOは、10月23日からの秋のIJTに出展し、予約制にて「秋のクラブ体験祭り」(無料)をブース(No.22-32)内で開催する。
同体験祭りは4つ。GSR洋彫り無料体験(23・24日)、3Designモデリング無料体験(23~25日)、宝石研磨無料体験(23日)、iPadCADモデリング無料体験(23~25日)。

な洋彫りを無料で体験。初めてでも青野氏のサポートで進められる。
3Designモデリングの講師は体験会やセミナーでお馴染みの森本氏。フランスで開発された最先端のジュエリー専用CADソフト「3Design V12」を使用した初心者向けと、ユーザー向けの2つのコースが用意されている。
宝石研磨は、日本ジュエリーアカデミーの宝石研磨講師、高谷先生が教えてくれる。Hi-Tecを使用した体験ができる。
iPadCADは、手軽に3DCADを始めた人に向いており、手持ちのiPadで簡単に行う。講師は洋彫りの講師はマスターエングレーパーとして第一線で活躍する青野氏。GRSを使用したドッグタグに名前を彫る体験を行う。なかなか体験できない貴重

次世代の継承の課題は年々高まっている
10月11日(オスロ)、ノーベル平和賞を「日本被団協」が受賞し、日本国民をはじめ世界を驚かせた。
授賞理由の中に、「被爆者の高齢化が進んでいる中で、今回の授与が、日本被団協の活動が次世代に受け継がれるための刺激となつてほしい」と訴えていた。
次世代へ受け継ぐことの大切さに誰もが気づいてはいるが、日本国民の全員が考え理解していないければ、次世代へ受け継ぐことは難しい。今回のように、継承の大切さを日々声にする必要があり、声を上げていることに、耳を傾ける必要がある。また、高齢化が進んでいるのは日本社会も同じで、それぞれが継承を考え、声を上げること、難しい課題だからこそ日々の議論を続け、少なくとも諦めることを継がないことだ。

FD.P Lab logo and text: Fixture Display & Packaging Laboratory. Includes an image of a jewelry display case and a QR code.

村田宝飾 MURATA JEWELRY logo and text: 誰もが輝く明日へ. Includes an image of a jewelry store interior and a QR code.

輪王 Kuwayama logo and text: ネットレスが上手に付けられませんか... 可愛いだけでなく、掴みやすいです。 Includes an image of a ring and a QR code.

KOHSAI logo and text: 業者向け 卸売 ONLINE SHOP GRAND OPEN. Includes an image of jewelry and a QR code.

LANVIN COLLECTION logo and text: 甲府メッキ公式ホームページ. Includes an image of a ring and a QR code.

甲府メッキ logo and text: 甲府メッキ公式ホームページ. Includes an image of a ring and a QR code.